

各障害者福祉施設等の長 様

山口県健康福祉部障害者支援課長

障害者福祉施設従事者等による虐待防止の徹底について（通知）

県では、毎年実施している研修などの機会を通じて、障害者（児）に対する虐待の防止の徹底を図っているところですが、下記1のとおり、昨年度、障害者福祉施設従事者等による虐待事案が7件発生したところです。

本来、障害者（児）の人権が擁護され適切な支援が行われるべき社会福祉施設で虐待が行われることは、障害者（児）の尊厳を侵害する行為であることはもとより、障害者（児）福祉施設に対する社会的信用を損なうものであり、誠に遺憾です。

障害者福祉施設等の管理者におかれては、下記2に掲げる取組等を通じて、より一層の障害者（児）虐待防止の徹底を図るとともに、虐待の早期発見及び虐待と疑われる事案を発見した場合の速やかな通報について遺漏のないようお願いします。

記

1 令和2年度の障害者福祉施設従業者等による障害者虐待の状況

区 分	虐待判断 件数	被虐待者の性別		虐待の類型				
		男性	女性	身体的 虐待	性的 虐待	心理的 虐待	放棄・ 放置	経済的 虐待
件 数	7	6	3	3	3	1	—	—

注) 被虐待者が複数のケースがあるため、虐待判断件数と一致しない。

(公表ページ) <https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/press/202105/049160.html>

2 事業所における虐待防止のための取組（例）

- ・ 虐待防止責任者・虐待防止委員会の設置
- ・ 倫理綱領や行動指針等の制定、虐待防止マニュアルの作成、権利侵害防止の掲示等による職員への周知徹底
- ・ 障害者虐待防止法に基づく通報義務の理解、通報手順の確認
- ・ 管理職を含めた全職員の人権意識を高めるための研修実施
- ・ 障害特性を理解した適切な支援技術を身につけるための研修実施
- ・ 管理者による日常的な支援場面の把握、風通しの良い職場づくり など

在宅福祉推進班 担当：金子、今富
TEL：083-933-2764
FAX：083-933-2779